

2022年度 前期・第2クォーター定期試験時間割表

法学部

| 月日(曜日) | 1時限(8:50~10:20) | | 2時限(10:40~12:10) | | 3時限(13:20~14:50) | | 4時限(15:10~16:40) | | 5時限(17:00~18:30) | |
|---------|----------------------------------|-------|-------------------------|----|---|--------|----------------------------|----|--------------------------------|----|
| | 授業科目 | 教員 | 授業科目 | 教員 | 授業科目 | 教員 | 授業科目 | 教員 | 授業科目 | 教員 |
| 8月2日(火) | 国際経済法 (90分) ※ (オンラインリアルタイム試験) | 川島 | | | | | 比較政治学A・B (テークホーム式) | 大西 | | |
| | 民事訴訟法 I (60分) | 青木 | | | | | 行政法 II (90分) | 西上 | | |
| | | | | | | | 法社会学概論A (90分) | 馬場 | | |
| 8月3日(水) | 憲法(統治) (90分) | 浅野 | | | 刑法II A・II B (90分) | 品田(智) | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 8月4日(木) | 労働法 (テークホーム式、9:30出題) | 大内 | | | 国際法 I (高度教養科目も含む) (テークホーム式) | 竹内 | 政治学 (90分) | 飯田 | | |
| | | | | | | | 民法IV (90分) | 窪田 | | |
| | | | | | | | | | | |
| 8月5日(金) | | | | | 法哲学B (90分) (高度教養科目も含む) | 安藤 | 国際関係史 (60分) (高度教養科目も含む) | 松村 | | |
| | | | | | 知的財産法 (70分) ※ (高度教養科目も含む) (オンラインリアルタイム試験) | 高野 | | | | |
| 8月8日(月) | 政治文化論A・B (テークホーム式) | 品田(裕) | 商法 I A・I B (テークホーム式) | 行岡 | (プログラム講義)Aspects of EU Law and Politics (Lecture) B (高度教養科目も含む) (90分) | Day・関根 | 民法 II (テークホーム式) | 手嶋 | エッセンシャル商法 (60分) (高度教養科目も含む) | 古川 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

■注意■

【テークホーム式】 1. テークホーム式試験の提出期限は、基本的に出題から24時間後です。例えば、8月8日(月) 1限実施の試験の場合、出題は8月8日(月) 8時50分(その時刻になったら、BEEFおよびGoogle Classroomに問題が公開されます)、提出期限は8月9日(火)8時50分です。

但し、担当教員から別途指示がある場合には、その指示に従ってください。

2. テークホーム式試験の注意事項については、別途通知「2022年度前期(1Q・2Q)開講科目の成績評価方法について」を必ず確認してください。

【対面試験】

1. 持ち込みを認める科目は、裏面のとおりです。変更になる場合があるので掲示に気を付けてください。
2. 試験日・時限が変更になる場合があるので掲示に注意してください(法学部HP「教務情報」データも更新予定)。
3. 他学部開講科目については、必ず開講学部等の掲示板、HP、授業科目のBEEFにより事前に確認してください。
4. 座席は全席指定です。座席表は試験期間開始日の一週間前に第二学舎1階玄関ホールに掲示にてお知らせする予定ですので、必ず事前に確認してください。
5. 受験の際は、必ず「学生証」を携帯してください。受験中は必ず「学生証」(表面)を机上通路側に置いてください。
「学生証」を忘れた時は、自動発行機で仮受験票を発行してください。※六甲台第1キャンパスは第三学舎1階学生コーナーに設置
6. 試験開始時刻から20分間 及び 試験終了時刻15分前から終了時刻までは、受験者の退出を認めません。
7. 試験開始後20分経過後、受験者の入室を認めません。
8. 答案作成にはペン又はボールペン(黒色又は青色)を用いてください。また、消せるボールペン、修正テープの使用は認めません。
その他のペン・ボールペン、鉛筆、シャープペンシル、蛍光ペンは、下書やメモに限って使用しても構いません。
9. 答案用紙には解答以外の記載をしてはいけません。もしこれを記載したときは、不利益を受けることがあります。
10. 答案用紙は答案の成否にかかわらず、各枚毎に学籍番号、氏名を記入してください。なお、答案は白紙でも一切持ち出さないでください。

原則として、答案用紙の追加配付は行いません。(担当教員が認めた場合に限り、追加配付を行うことがあります。)

【オンラインリアルタイム試験】 ※国際経済法は90分のオンラインリアルタイム試験です。提出期限は8月2日(火)午前10時20分です。

※知的財産法は70分のオンラインリアルタイム試験です。提出期限は8月5日(金)午後14時30分です。

☐裏面に続く☐

- 注意■ 11. 試験中、試験に不必要なものは、すべて座席の下（座席の下に置けない場合は机の下）に置いてください。※通路や隣の座席の上には置かないでください。
 12. 六法及び教科書の参照を許可している場合でも、特に指示のない限り、書き込みのあるもの及び判例・解説の記載されている六法の参照は認めません。
 13. 一度退室した者は、受験者全員の答案の回収が済むまでは再入室を認めません。
 14. 携帯電話の電源は切り、カバンの中にしておくこと。時計としての使用は禁止します。
 15. 試験終了後でも他の試験教室は試験が続いている場合があります。静かに退出してください。
 16. アクセスポイントの利用について 対面試験受験前後の時に法学部専門科目のオンライン試験を受験する場合のみ利用可能とします。
 17. 体調不良等の場合は登校を控え、症状等を速やかに法学部教務グループ（他学部生は所属学部教務担当係）へ連絡してください。
 ※神戸大学HP「感染予防対応について」を参照してください。 https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/info/2020_04_01_01.html

2022年度 前期・第2Q 定期試験持ち込み一覧

※教室表示のⅠは第一学舎（本館）、Ⅱは第二学舎（法学部）を示します。

| 試験日時 | 曜日 | 時限 | 試験時間 | 主担当教員 | 開講科目名称1 | 持ち込み可能な物 | 教室 |
|------|----|----|------|----------------------|---|---|-------------------|
| 8月2日 | 火 | 1 | 90分 | 川島 富士雄 | 国際経済法 (オンラインリアルタイム試験) | | アクセスポイント Ⅰ 102 |
| 8月2日 | 火 | 1 | 60分 | 青木 哲 | 民事訴訟法Ⅰ | 指定六法で書き込みのないもの、日本語（紙・電子）辞書（留学生のみ） | Ⅰ 206 |
| 8月2日 | 火 | 4 | | 大西 裕 | 比較政治学A・B (テークホーム式) | | |
| 8月2日 | 火 | 4 | 90分 | 西上 治 | 行政法Ⅱ | 指定六法で書き込みのないもの、A4用紙1枚（表裏）直筆に限る（コピー不可） | Ⅰ 306 |
| 8月2日 | 火 | 4 | 90分 | 馬場 健一 | 法社会学概論A | 一切不可、日本語（紙・通信機能のない電子）辞書（留学生のみ） | Ⅰ 232 |
| 8月3日 | 水 | 1 | 90分 | 浅野 博宣 | 憲法（統治） | 指定六法で書き込みのないもの、日本語（紙媒体）辞書（留学生のみ） | Ⅱ 263 |
| 8月3日 | 水 | 3 | 90分 | 品田 智史 | 刑法ⅡA・ⅡB | 指定六法で書き込みのないもの | Ⅱ 263 |
| 8月4日 | 木 | 1 | | 大内 伸哉 | 労働法（テークホーム式） | | |
| 8月4日 | 木 | 3 | | 竹内 真理 | 国際法Ⅰ（高度教養科目も 含む）（テークホーム式） | | アクセスポイント Ⅰ 102 |
| 8月4日 | 木 | 4 | 90分 | 飯田 文雄 | 政治学 | 一切不可 | Ⅰ 232 |
| 8月4日 | 木 | 4 | 90分 | 窪田 充見 | 民法Ⅳ | 指定六法で書き込みのないもの | Ⅰ 206 |
| 8月5日 | 金 | 3 | 90分 | 安藤 馨 | 法哲学B (高度教養科目も含む) | 配布教材（講義ノート・配布スライドほか）を印刷したものと、それに対する自筆の書き込みを許可 | Ⅱ 263 Ⅱ 163 |
| 8月5日 | 金 | 3 | 70分 | 高野 慧太 | 知的財産法 (高度教養科目も含む) (オンラインリアルタイム試験) | | アクセスポイント Ⅰ 102 |
| 8月5日 | 金 | 4 | 60分 | 松村 尚子 | 国際関係史 (高度教養科目も含む) | 一切不可 | Ⅰ 232 |
| 8月8日 | 月 | 1 | | 品田 裕 | 政治文化論A・B (テークホーム式) | | |
| 8月8日 | 月 | 2 | | 行岡 睦彦 | 商法ⅠA・ⅠB (テークホーム式) | | |
| 8月8日 | 月 | 3 | 90分 | Stephen Day 関根 由紀 | (プログラム講義)Aspects of EU Law and Politics(Lecture)B (高度教養科目も含む) | 一切不可 | Ⅱ 161 |
| 8月8日 | 月 | 4 | | 手嶋 豊 | 民法Ⅱ（テークホーム式） | | |
| 8月8日 | 月 | 5 | 60分 | 古川 朋雄 | エッセンシャル商法 (高度教養科目も含む) | 一切不可 | Ⅱ 263 |

※電子辞書は通信機能の無いものに限る

- 【参考】 経済学部HP <http://www.econ.kobe-u.ac.jp/student/undergrad/test.html>
 経営学部HP <https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/>
 教養教育院HP <http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/jimu/kyomu/test/index.html>

定期試験の六法持ち込みについて

重要

定期試験の際、六法の持ち込みが許可されている場合でも、特に指示のない限り、判例・解説付きの六法および書き込みのある六法の持ち込みはできません。

判例・解説付きの六法または書き込みのある六法を持ち込むと不正行為とみなされ、今学期の成績がすべて不可となります。

判例・解説のない、持ち込み可能な六法を「指定六法」とし、下記のとおり指定します。

氏名・学籍番号・電話番号・住所等、持ち主の特定に係る文字以外の文字が一字でも書き込まれていれば書き込みのある六法とみなします。

マーカー、ラインを引く事までは書き込みとみなしません。

記

三省堂「デイリー六法」
 有斐閣「ポケット六法」・「六法全書」
 第一法規「司法試験用六法」

【注意】 上記は限定列举です。

上記の六法以外のすべての六法は、
 指定六法には該当しません。

－参考－

「学生便覧」5. 修学上の周知事項

「試験における不正行為に対する措置について」より抜粋

…試験等に際し、不正行為を行った者に対しては次の措置をとる。

1. 反省文を提出させる。
2. 当該学期の成績はすべて不可とする。
不正行為及び反省文等によっては、上記のほか、次の措置をとることがある。
3. 次学期の試験の受験等を認めない。
4. 保証人に対し不正行為の事実とその措置について文書で通告する。
5. 懲戒処分（訓告・停学または懲戒退学）の手續に付する。

※指定六法の「追録」は持ち込み可とします。